



奥田 裕嗣 (39歳)

(株)奥田工業所 代表取締役

奥田裕嗣さんは大阪府守口市に事務所を構え、祖父の代から続く職人一家で育った。「祖父は土壁の下地となる竹を編む職人でした。建築工法の変化に伴い、父・稔の代に会社を興し、戸建住宅の防水工事が中心になりました」。戸建住宅の防水工事が事業の柱で、工務店からの仕事が約7割を占め、残りはエンドユーザーから直接受注している。「社員はすべて職人です。私も毎日、現場で作業をしています。現場が当社の技術・技能・提案力を表現する場であり、施工品質が最高の営業方法だと思っています」。

握りこぶし

同社のマークは、「やるぞー!」という職人集団の意気込みを、赤い円の中に描いた握りこ

ぶしで表現している。「人間は一人では元気を出すことはできません。家族や友人・恋人がいるから“元気を出そう”とする生き物です。当社は、仕事を通して元気を創り出すことをモットーにしています。握りこぶしで、職人集団や仕事への情熱・やる気を表現しました」。



奥田さんは、“現場での仕事ぶりが営業である”と考えている。この考え方は、経営理念『現場が弊社を表現する場である』にも表れている。この方針を実現するために、『職人（技術のスペシャリスト）集団である』『提案でき

高いプライドを持つ職人集団





る職人（知識・知恵のスペシャリスト）集団である』『マナー・礼儀のスペシャリスト集団である』『奥田工業所が一人の職人である』という5つの具体的な目標を掲げている。「技術・技能のスペシャリストとして常に探求心を持ち、いろいろな角度から現場を見て、さまざまな発想の中から、チーム奥田工業所としての最善の方法を提案する事を心がけています。また施主や消費者と接することが多く、技術・技能のスペシャリストである前に、マナー・礼儀のスペシャリストであることが前提です」。

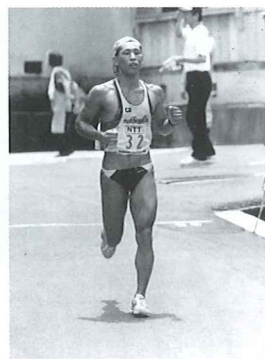


改修工事現場でクーラーの仮置き状況をチェック

なにわのアスリート

奥田さんは、平成元年4月に日本ユニシス(株)に入社。同7年3月に同社を退社し、同年4月に奥田工業所に入社する。「長男ですから、30歳ぐらいに入社しようとは思っていました。任されていた仕事が一段落したのを機に27歳の時に入社しました」。

学生時代からアルバイトで仕事を手伝うなど仕事内容は理解していた。入社して2年後には、工事だけでなく総務・経理などの管理部門を含め経営全体を見るようになる。平成11年に有限会社に組織変更し、社長に就任する。「先代は職人として、現場での指導は厳しかったです。私の社長就任時には、周りが不思議がるほど何も言いませんでした。任されると“やるぞー！”という熱い気持ちが湧いてきました」。この時に奥田さんが掲げた目標は「確実に納める」である。「何かが起きてしまったからでは、



トライアスロン大会。ゴールには熱い拍手が待っている

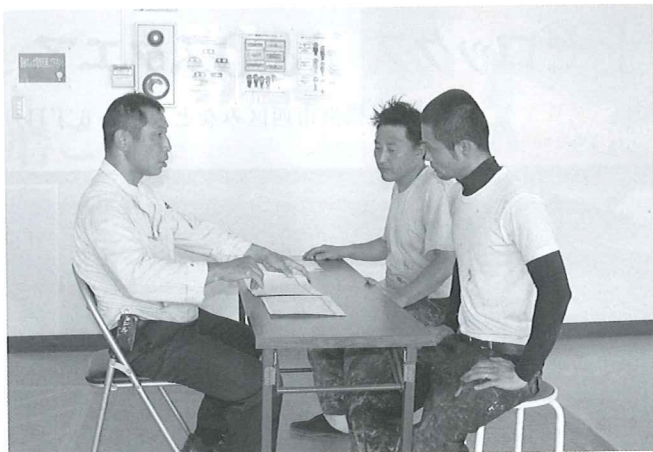
遅すぎます。経験や技術・施工管理能力のない施工業者が、住宅リフォーム工事に参入し、漏水事故が多発しています。会社が元気であり続けるためには、お客様の大切な資産を守るために全力を尽くすことです」。

奥田さんはアスリートでもある。学生時代にトライアスロン大阪大会で2位入賞の実績を持っており、今も大会に参加している。トライアスロンで鍛えた強靱な精神力と体力を活かし、自分に厳しく、ゴールを目指すアスリートの気持ちで仕事に取り組んでいる。「今日の努力は、明日の仕事のためである。顔を上げて、どこまでもフェアに、エキサイティングに、諦めず前向きに進んでいきたい」。

応用力・提案力を磨く

同社は戸建住宅の新築工事が中心であったが、最近は逆転し改修工事の比率が約8割を占めている。「改修工事では、下地処理や金属との接着性、ドレン回りの処理など現場ごとに異なります。個人の経験や技術力の差が、応用力・提案力に出ます。企業の信頼は、職人一人ひとりの信頼が基礎になりますから、職人が成長しお客様から信頼を得ることが、一番うれしいことです」。

奥田さんは「あなたの会社を選んで良かった…」と思ってもらえるように、工事に真剣に取り組



前職はシステムエンジニア。データ管理はお任せ



り組み、人と人とのコミュニケーションを大切にしている。「感謝の気持ちは、工事品質が認められた瞬間だと思います。今後も元気な笑顔と挨拶で、お客様の立場に立った施工をしたいですね」。

奥田さんのスポーツマンシップは、職人達から不屈の精神力と集中力を引き出し、奥田工業所は職人集団として顧客満足度ナンバーワンを目指す。



「名刺に似顔絵を印刷。結構、評判がいいですよ」

奥田 裕嗣氏（おくだ・ひろし）

昭和43年1月18日大阪府守口市生まれ。大坂工業大学短期大学部電気工学科卒。

家族は妻・靖子さん、長女・知佳さん、長男・篤さん（14歳）。